

平素より、堀先生を始め、リッツ整骨院の先生方には大変お世話になり感謝しています。

受診のきっかけは、趣味で習っているバレエのお稽古中に股関節を痛めた際の、バレエ講師からの紹介でした。生まれつき関節が緩い私は、日常生活内でも足首、股関節、腰椎などに痛みを伴うことが多く、慢性的な疼痛と考え、特にバレエを踊る上で、痛みを当然ととらえていました。

ところが、初診時に解剖学、構造学に基づく説明とともに、私の身体のゆがみをの指摘を受け、その後施術を受けると、痛みがなくなったことに驚くとともに、身体の重心が変わり、立位、歩行の安定を実感することができました。さらに自身を支える力の弱い部分を補強するための身体の使い方、セルフケアのご指導をいただいたことで、日常生活の今までの痛みの苦勞がなくなり、まるで魔法にかかったかのようでした。

とはいえ、もちろん魔法ではなく、先生方の日々の絶え間ない研究と努力に培われた技術によるものであり、患者さんの目の前の症状にだけでなく、日常に寄り添う姿は感銘を受けるものです。

またリッツ整骨院はバレリーナの駆け込み寺といえるほどバレエに携わる患者さんが多く、それは堀先生がバレエの動きを学び、バレリーナが求める動きを理解した治療を受けることができ、そのためのトレーニング指導もしていただけることにあります。堀先生のバレエへの追及も奥深く、バレエのポージング姿が日々美しくなるほどです（・・・でも堀先生はどの運動の動きをしても美しく、ほかの患者さんに指導する姿にこっそり見とれているのですが・・・）。さらに、怪我をした際にできる限り練習を休まないための配慮はバレリーナ心理にはとても嬉しく、患部修復機能を高める高周波温熱療法や痛みに対する速効性の高電圧療法を受けることができ（しかも自費診療としてはとてもお得！）、その上で、踊る際に注意する動きの指導とテーピングにより、他院では安静を指示される状態でも練習を継続できることが多く、また安静期間があっても格段に短くなります。私は、これまで他院で安静の指示を受けても全く言うことをきかない悪い患者でしたが、リッツ整骨院の先生方の言うことは確実に守っています。

先生方は本当に暖かくいつも活気のある笑顔で迎えていただき、「何かあっても絶対大丈夫」と信じられる安心感があります。たくさんお伝えしたいことがあるのですが、何よりも“百聞は一見に如かず”であり、ぜひ皆さんにもリッツ整骨院の素晴らしさを体験していただきたいと思います。今、痛みのある方はもちろん、痛みはなくても、日々整った身体で生活を送るためのメンテナンスとしても、1度リッツ整骨院を受診される事をお勧めします。

医師 富田 理紗